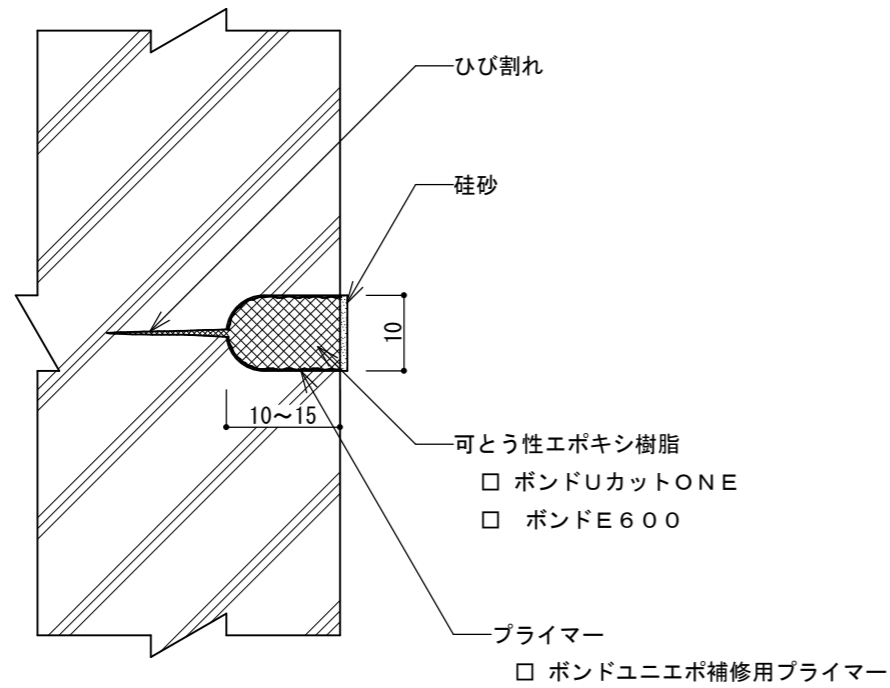


ひび割れ部Uカットシール材充てん工法

BC-02-01

(可とう性エポキシ樹脂)

(コンクリート打放し外壁)



- | | |
|---------------|---|
| 補修範囲の確認 | ・ひび割れの状況を確認し、補修範囲を決定する。 |
| ↓ | |
| U カ ッ ト | ・ひび割れ部に沿って、幅10mm、深さ10mm~15mm程度のU字型に溝を設ける。 |
| ↓ | |
| 溝内の清掃 | ・Uカット溝内部の切粉等をワイヤーブラシ、刷毛、圧搾空気等で除去し、清掃する。 |
| ↓ | |
| プライマーの塗布 | ・専用プライマーを刷毛等で溝内部に塗り残しの無いように均一に塗布する。 |
| ↓ | |
| シール材の計量・混合 | ・主剤と硬化剤を規定量正確に計量し、気泡を巻き込まないように十分に混練する。
計量は可使用時間内に使い切る量とする。
※1成分形のシール材使用時は、同作業は不要。 |
| ↓ | |
| シール材の充てん及び仕上げ | ・Uカット溝内へシール材をカートリッジガンで空隙や打ち残し等の無いように加圧しながら充てんし、コンクリート表面にあわせて仕上げる。
・硬化する前に珪砂を散布して粗面に仕上げておく。 |
| ↓ | |
| シール材の養生 | ・シール材が硬化するまでは、損傷等がないようにし、また雨水等からも養生する。 |
| ↓ | |
| 清 掃 | ・シール部以外の樹脂汚れ等を除去し、清掃する。 |
| ↓ | |
| 自 主 検 査 | ・仕上がり状態の確認、及びあとかたづけを確認する。 |

図面番号： No. 18

縮 尺： 1 / 1



BESTEM ボンドで創るベストシステム
 — ベステム —